

2019年5月産地情報

【果実部】

品目	主力産地	市況予想	作 況
ハウスみかん	佐賀	→ 保合	中旬より販売開始。パック主力の販売で、5kgDBも徐々に増える見込み。生育は順調である。
河内晩柑	鹿児島 熊本	→ 保合	平年に比べ1週間程早い出荷。糖度・酸味のバランスが良く、仕上がりは良好である。
国内マンゴー	鹿児島	↘ 弱気配	冬場の気温が高かった為、1週間程早い転回となりそう。JAそお鹿児島は、上旬がピーク期となる見込み。
いちご	鹿児島	→ 保合	気温の上昇とともに、傷みの発生の心配や、棚持ちの問題があり、出荷を終了する産地がある。
りんご	青森	↗ 強気配	【サン富士】10日頃までの販売予定。やや品質に不安あり。 【有袋富士】3日頃より販売予定。36玉中心。小玉がやや少ない。@5,000~@4,500での販売。 【ジョナゴールド】週2回の販売。大玉中心。小玉少なく引き合いが強い。
西瓜	熊本 鹿児島	→ 保合	熊本産中心の販売。ゴールデンウィーク前頃から鹿児島産（徳光西瓜）が入荷予定。各産地ともに1週間近く前進出荷となっている。朝晩の寒暖差により、糖度・食味は良好。2L・Lサイズ中心。
小玉西瓜	鹿児島 熊本	↗ 強気配	鹿児島（東串良地区）・熊本産の入荷。全体的に作付け面積が減少している。地方市場での引き合いが強く、相場の動向に注意が必要。
日向夏	宮崎	↗ 強気配	宮崎産中心の販売。一部、高知産も入荷予定。宮崎産は終盤に入り、品質・入荷量ともに不安定な状態。Mサイズ中心。
ぶどう	福岡	↑ 強い	【デラウェア】現在、着色期で昨年よりも房伸びが良く、結実も良い。 【巨峰】結実は昨年よりも良く、作型も安定している。
びわ	鹿児島 長崎	→ 保合	天候に恵まれ、前倒し出荷となり、上旬がピーク期となりそう。食味・内容ともに良好である。

5月の行事

- 1日(水) 新天皇即位の日
- 2日(木) 国民の休日 八十八夜
- 3日(金) 憲法記念日
- 4日(土) みどりの日
- 5日(日) こどもの日 端午の節句
- 6日(月) 振替休日 立夏
- 12日(日) 母の日
- 20日(月) 水なすの日
- 21日(火) 小満
- 25日(土) みやぎきマンゴーの日
- 27日(月) 小松菜の日
- 臨時開市 3日(金) 6日(月)
- 臨時休市 1日(水) 8日(水) 15日(水) 22日(水) 29日(水)

【果実部】

品目	主力産地	市況予想	作 況	
メロン	鹿児島 熊本	→ 保合	【アールスメロン】鹿児島産（東串良地区）中心の販売。2L（5玉）中心。やや少ない。 【バンビメロン】鹿児島産（垂水地区）の販売。本年は生産者1名分で、少ない見込み。火曜・木曜・土曜の販売。 【肥後グリーン】鹿児島産（出水・垂水地区）や熊本産の転送物の販売。気温が高めで推移している為、やや小玉での出荷となりそう。	
さくらんぼ	山形	→ 保合	上旬~中旬までは“佐藤錦”、“紅さやか”の加温物販売。月末より200gフードパックも増える見込み。昨年より気温が高い為、早目の入荷。	
輸入果実	アボガド	メキシコ	↗ 強気配	ゴールデンウィーク明けから数量減となり、単価高になりそう。
	バナナ	フィリピン	→ 保合	市況の良い中国・中近東の引合いが強く、日本へはレギュラー品の入荷が少ない見込み。ハイランド系は入荷が多いと思われる。
	キウイ	ニュージーランド	→ 保合	ゴールデンウィーク明けにグリーンの入荷が増える見込み。サンゴールドは順調な入荷。小玉が増える見込み。
	ハネジューメロン	メキシコ	↓ 弱い	数量増の為、単価安が予想される。品質は良好。5玉・6玉中心。
	チェリー	アメリカ	→ 保合	10日頃から入荷予定。数量は多い。品質は良好。
	レモン	アメリカ	→ 保合	アメリカ産の入荷も終盤に入り、品質が落ちてきている。
	オレンジ	アメリカ	→ 保合	アメリカ産でネーブルからバレンシアに変わり、品質が良くなる模様。単価は変わらない。
	パイン	フィリピン	↗ 強気配	7玉・8玉が少ない状況。単価も上がってきている。ゴールデンパインは入荷減の為、厳しい販売となりそう。
【果実部】 晩柑類も終了に向かい、メロン・西瓜の出荷が本格化してきます。又、加温の施設物（ハウスみかん・マンゴー・ぶどう・さくらんぼ）も始まり、初夏の味覚が出揃ってきます。				

2019年5月産地情報

【野菜部】

品目	主力産地	市況予想	作 況
レタス	長崎 鹿児島 長野	→ 保合	長崎産主力の販売で、一部鹿児島産の入荷。各産地ともに前進出荷と思われる。中旬頃になると、長野産の入荷が始まる予定。
トマト	鹿児島 熊本	↓ 弱い	各産地ともに潤沢な入荷が予想される。中旬から下旬にかけて大分産の夏秋物も入荷する予定。販売拡大をお願いしたい。
南瓜	鹿児島 ニュージーランド	→ 保合	鹿児島産（喜入・垂水地区、種子島）の春南瓜の販売。生育期に天候が良かった為、大玉中心。ニュージーランド産も順調な入荷予定。メキシコ産が生育不良の為、出荷時期が遅れる模様。
とうもろこし	鹿児島	→ 保合	鹿児島産（喜入・垂水・根占地区）のハウス物が上旬頃に入荷。露地物が中旬頃から少しずつ増える。生育期に天候が良かった為、やや例年より出荷が早い模様。
パプリカ	韓国 鹿児島	↓ 弱い	両産地ともに作況良好の為、豊富な入荷が予測される。量販をお願いしたい。
胡瓜	鹿児島 宮崎	→ 保合	鹿児島・宮崎産中心の入荷。生育環境が良く、L中心のMよりの階級となる。
オクラ	鹿児島	↘ 弱気配	鹿児島産が本格的な出荷となる。生育環境が良いので、数量は安定した入荷となりそう。販売拡大をお願いしたい。
ピーマン	鹿児島 大分	↓ 弱い	鹿児島産のJA物が終盤に入り、品質も落ちる時期となる。下旬頃から、高冷地の大分産のハウス物が少しずつ入荷する予定。
にら	宮崎	↘ 弱気配	宮崎産（西都・尾鈴地区）主力の販売。冬物の出荷が終盤に入り、品質が落ちて入荷量も増えることから、単価安の販売が見込まれる。中旬より夏ニラの出荷が開始する予定。
えのき	長崎	↗ 強気配	長崎・宮崎産主力の販売。前年が単価安だった為、本年は減産している。数量が少なく、単価高での販売となる見込み。
しめじ	福岡	↗ 強気配	福岡産主力の販売。減産の影響から、入荷量が少なく、単価高での販売が見込まれる。

【野菜部】

品目	主力産地	市況予想	作 況
ミニトマト	鹿児島 熊本	→ 保合	今月は、各産地ともに全体数量が増える見込み。M・S中心で、小玉の数量が増える模様。
豆 類	鹿児島 大分 宮崎	→ 保合	【インゲン】鹿児島産（垂水地区）が増える見込み。 【キヌサヤ】鹿児島産はほぼ終盤で、大分・宮崎産の入荷が始まる模様。 【スナップエンドウ】大分産が始まっているが、宮崎産の入荷も上旬頃からスタートする見込み。
法蓮草	鹿児島 福岡 熊本	→ 保合	天候・気温ともに上昇している為、出荷数量が大幅に増えると予想される。
小松菜	鹿児島 福岡	↘ 弱気配	法蓮草と同様に、出荷数量が増えると予想される。県内外の産地問わず、増える見込み。
水 菜	鹿児島 福岡	↘ 弱気配	他軟弱野菜と同様に出荷量が増えると予想される。気温が上昇する為、傷み等に気を付けたい。
茄子	熊本 宮崎 鹿児島	→ 保合	宮崎産の入荷は、4月下旬から始まっている。今年、熊本で作付けされている品種が、数量は一時的に大量に出るが、その分苗木に負担がかかるので、秀品率が落ちる見込み。
レイシ	鹿児島	→ 保合	鹿児島産（志布志・垂水・東串良地区）の販売。天候に恵まれ、前進出荷となり、上旬から次々と出荷される模様。ただし、垂水地区は、雄花が少なく受粉が遅れており、中旬頃から出荷される予定。
ごぼう	青森 鹿児島	→ 保合	青森産の残量及び鹿児島産中心の販売。鹿児島産は、天候に恵まれ、順調な入荷予定。転送の動き次第ではあるが、単価の変動はなさそうである。
長 芋	青森	↗ 強気配	青森産の販売。産地高で数量が少ない為、高値で推移する見込み。
筍	鹿児島	→ 保合	孟宗竹の入荷は、ほぼ切り上がり、小参筍・大名筍の販売になる。十島村は、中旬頃までの販売予定。

5月の行事  
 1日（水）  
 新天皇即位の日  
 2日（木）  
 国民の休日  
 八十八夜  
 3日（金）  
 憲法記念日  
 4日（土）  
 みどりの日  
 5日（日）  
 こどもの日  
 端午の節句  
 6日（月）  
 振替休日  
 立夏  
 12日（日）  
 母の日  
 20日（月）  
 水なすの日  
 21日（火）  
 小満  
 25日（土）  
 みやぎきマンゴーの日  
 27日（月）  
 小松菜の日  
 臨時開市  
 3日（金）  
 6日（月）  
 臨時休市  
 1日（水）  
 8日（水）  
 15日（水）  
 22日（水）  
 29日（水）

2019年5月産地情報

【野菜部】

品目	主力産地	市況予想	作 況
馬鈴薯	長崎 鹿児島	→ 保合	鹿児島産（出水地区）は、上旬頃までの入荷予定。2L・L中心で、大玉は少ない。安定した単価が予想される。入荷も順調。長崎産は、上旬より入荷予定。作柄は良好で、2L・L中心。入荷も順調と予想される。
生梅	宮崎 福岡	↗ 強気配	宮崎産は、上旬より入荷予定。作柄は前年と比べて6割～7割程減少の為、単価高で推移しそう。福岡産は、下旬頃の出荷を計画している。宮崎産と同様に数量が少なく、単価高で推移しそう。
白葱	大分 鹿児島	↑ 強い	大分・長崎産ともに生育良好で、安定した入荷予定。鹿児島産の夏葱は、下旬頃より日増しに入荷予定。生育良好。
青葱	佐賀 鹿児島	↑ 強い	各産地ともに生育良好で、やや前進出荷している。M品の比率が低下し、Sサイズ中心の入荷になりそう。
人参	長崎 熊本	→ 保合	長崎産中心の販売で、一部熊本産の入荷。作柄は良好の為、順調な入荷予定。市況の動きはなさそうである。
らっきょう	鹿児島	↗ 強気配	鹿児島産（加世田地区）の販売。産地の数量が減少し、転送等の引き合いが強い為、高値で推移する見込み。
甘藷	鹿児島 熊本	↗ 強気配	鹿児島産の“紅はるか”中心の販売。貯蔵物の数量が減少し、新芋の植え付けが始まる為、日々の入荷数量に増減がある。
里芋	鹿児島	↗ 強気配	鹿児島産中心の販売。セレベスの残量が少なくなり、入荷にバラつきがある。沖永良部の石川芋の入荷は、中旬頃の予定。
生椎茸	宮崎 鹿児島	↘ 弱気配	宮崎産中心の販売。全階級ともに安定した入荷予定。単価安で推移すると思われる。
アスパラガス	熊本 佐賀	↗ 強気配	各産地ともに立茎などに入り、入荷が少ない状況。今月は数量が少しずつ回復傾向ではあるが、強気で推移する。（※立茎（りっけい）…来年の収穫に備えて、そのまま伸ばすこと）

5月の行事

- 1日（水）  
新天皇即位の日
- 2日（木）  
国民の休日  
八十八夜
- 3日（金）  
憲法記念日
- 4日（土）  
みどりの日
- 5日（日）  
こどもの日  
端午の節句
- 6日（月）  
振替休日  
立夏
- 12日（日）  
母の日
- 20日（月）  
水なすの日
- 21日（火）  
小満
- 25日（土）  
みやぎきマンゴーの日
- 27日（月）  
小松菜の日
- 臨時開市  
3日（金）  
6日（月）
- 臨時休市  
1日（水）  
8日（水）  
15日（水）  
22日（水）  
29日（水）

【野菜部】

品目	主力産地	市況予想	作 況
パセリ	福岡 佐賀 鹿児島	→ 保合	鹿児島産は、天候も良く豊作状態である。県外産地が少なくなるが、引合いが弱く、保合で推移する。
白菜	鹿児島 熊本 大分	↓ 弱い	鹿児島産主力の販売で、順調な入荷。熊本・大分産も安定した入荷になると思われる。
キャベツ	鹿児島	→ 保合	鹿児島産（大隅・山川・開聞地区）中心の販売。大隅地区は、上旬より増量。山川・開聞地区は、ゴールデンウィーク明けの中旬頃から増える見込み。
サニーレタス	福岡 長野	→ 保合	福岡産（JAみい・JA大刀洗・JAにじ）中心の販売。ゴールデンウィーク明け頃から、長野産の入荷が始まる予定。福岡産の契約等も終了し、現場売り分が増える見込み。
ブロッコリー	長崎 鹿児島	→ 保合	長崎・鹿児島産ともに順調に入荷する見込み。気温が高いことから、品質面での心配がある。
カリフラワー	鹿児島 熊本	→ 保合	生育は順調だが、やや前進出荷気味である。
大根	鹿児島	→ 保合	鹿児島産主力の販売。霧島・大崎地区ともに生育良好で、順調な入荷が見込まれる。
セルリー	福岡	→ 保合	福岡産（瀬高地区）の販売。2Lの比率が高く、Sはほぼ出荷がないが、順調な出荷と思われる。
玉葱	佐賀	↘ 弱気配	産地の生育が良く、大玉が多い。数量が多く、安値で推移する見込み。

【野菜部】

5月は鹿児島県内・九州島内産が主力の販売になります。品目によっては入荷量の変動がありますが、全般に単価安の傾向です。春野菜も本格的な出荷となります。春野菜の消費拡大に、積極的な販売をお願いします。